

令和2年度 事業報告書

法人の名称 特定非営利活動法人 あかい屋根

1 事業活動報告

会員動向

個人正会員	団体会員	福祉会員	個人賛助会員	団体賛助会員
69名	6団体	13名	0名	1団体

各施設利用者数（最下段前年比）

菅生こ文	利用団体数	蔵敷こ文	利用団体数	稗原小わく	菅生小わく	犬蔵小わく
12,079	206	8,770	123	10,688	14,561	15,541
▲20,038	▲457	▲8,711	▲221	▲8,348	▲7,716	▲13,147

令和元年2月下旬からの新型コロナウイルスの感染予防のため「緊急事態宣言」が二度にわたり発令され、来館者制限・利用制限による減少が大きく影響している。

2 事業内容

① 地域市民が安全で快適に暮らせるまちづくりに関する事業

- ・内 容 ○こどもに関する菅生地域の施設連絡会とそれらの施設を利用している地域活動の主旨賛同のもと「第8回すがお てつなぎまつり」は中止。
○福祉有償運送事業も、新型コロナウイルス感染が心配な利用者が続出、運転ボランティアの活躍の場もなくなってしまった。
3月までの登録者数13名、延べ利用者260名。
- ・日 時 通 年
- ・場 所 菅生・蔵敷こども文化センター
- ・従事者人員 3人
- ・対 象 者 一般市民と施設関係者 約260名
- ・支出実績額 283,968円
参考 福祉有償運送事業収入額 219,500円

隣接の老人ホームと交流
焼き芋・マシュマロ焼き



② 川崎市施設の指定管理受託事業

・内 容

1. 菅生・蔵敷こども文化センター及び稗原・菅生・犬蔵小学校わくわくプラザの管理・運営実施した主なイベントと参加者数

◎こども文化センター行事

菅生こども文化センター	参加者数	蔵敷こども文化センター	参加者数
月間工作 (6月～3月)	427	ぞうしきクラフト	488
あそべば (9月～3月)	342	ぞうさんのポケット(7月～3月)	649
星を見る会	25	よちよちっこひろば	83
ミニゲームなつまつり	38	合戦遊び	15
めざせ！忍び道	8	蔵敷秘宝ハンター	6
タワーボーリング	11	きよちゃんの染め物教室	28
竹で作ろう 水鉄砲	13		
ONEぱーく (10月～3月)	109		
がおがおらんど (10月～3月)	64		
子ども会共催事業 なぞときアドベンチャー	119		

◎わくわくプラザ行事

行 事 名	稗原小わく	菅生小わく	犬蔵小わく
昔遊び (7月～12月)	323		
工作週間	397	495	315
忍者ごっこ	18		
ミニ遠足	29		
ミニ縁日	31		
謎解きラリー	34		30
犬わくアタック25			15
わくわくお楽しみ会		48	30
節分鬼退治			30
わくわくチャレンジ		70	
わくわくハロウィン		30	
ビンゴ大会しっぽとり		66	
犬蔵小学校 野外映画会			215

2. 新型コロナウイルス感染対策をし、できることはどこまで可能かを配慮しながら諸行事を実施した。
3. 来館者の減少期間を利用し、菅生・蔵敷こども文化センターの植栽樹木の剪定・除去作業を実施した。
4. コロナ禍のため、「菅生こども文化センターわかば祭」「すがお手つなぎまつり」「水沢の森竹林整備」「そうめんフェスティバル」「わんぱく生活学校(キャンプ)」「もちつき大会」「区民祭参加」「蔵敷パーティ」など、主事業が中止になったことは残念な一年でした。

5. 緊急事態宣言解除後、こども文化センター利用の多数の団体が利用再開し、蔵敷こども文化センターでは新たな団体利用者が増加した。(参照：下記施設利用団体)

- ・日 時 通 年
- ・場 所 川崎市
- ・従事者人員 職員13人、 臨時職員52人
- ・対 象 者 川崎市市民他 来場者数 延べ64,150人 (前年比48.5%減)
- ・支出実績額 指定管理事業 94,576,954円
わくわくプラザ子育て支援事業 2,451,772円

・令和2年度施設利用団体

菅生こども文化センター	蔵敷こども文化センター
*幼児クラブ	*ありんこクラブ
*ひまわり人形劇	*図書ボランティア
*おやじの会	*子育て講座・保育
*フラダンス (2団体)	*詩吟
*唱歌を歌う会	*やさしいヨガ
*カントリーラインダンス	*すみれ (朗読)
*ヨガサークル	*菅生ハーモニカクラブ
*卓球クラブ (3団体)	*新婦人 (ストレッチ) 手芸サークル
*向丘地区子ども会連合会	*エアロビクス
*囲碁 (2団体)	*子ども会 (1団体)
*稗原団地子ども会	*稗原体操
*コーラスグループ (5団体)	*いきいき健康体操
*高校生ダンスサークル (2高校)	*フラダンス
*クラシックバレエ	*あいの手 (写本)
*空手	*傾聴菅生 (ミーティング)
*ダブルダッジ	*ハロウィンパーティー (2団体)
*ONE ぱーくリーダー	*卓球
	*保育園保護者団体 (2団体)
	*菅生中学校区地域教育会議



総合遊具経年劣化により解体
解体前に記念撮影
令和3年1月

蔵敷こども文化センター 樹木剪定
令和2年10月



③ 地域市民である子どもに健全な遊びを提供し、心身共に発達を保障する事業

- ・内 容 ○菅生こども文化センターを基点に「冒険遊び場」を提供する活動の一環として、「雲の上のハンモック」を増設。毎週水曜日の「あそべ場の日」手作り工作や屋外で思い切り遊ぶ子たちは相変わらず多い。
○蔵敷こども文化センターは、屋内遊具の整備及び屋内遊具を子どもたちと職員・運営協議会メンバーでリニューアル制作した。
○こども文化センターの図書プロジェクトは、自前購入図書も含め宮前図書館貸出制度を活用し、コロナ禍でも子どもたちの興味ある図書を提供することが出来た。
- ・日 時 通 年
- ・場 所 菅生・蔵敷こども文化センター
- ・従事者人員 4人
- ・対 象 者 来場者数 延約 500 人
- ・支出実績額 実質経費なし

雲の上のハンモック



④ 地域市民が自ら暮らしやすいまちにするための学習活動を保障するために、社会教育の企画運営事業

- ・内 容 ○菅生中学校地域教育会議と連携し、菅生地域の児童に関する団体相互のネットワーク化を図る「道親ネットワーク」を支援し、地域市民の社会教育支援を前年に引き続き行った。
「稗原小学校算数名人」「稗原小学校火起こし名人」については、コロナ禍の影響で実施に至らなかった。
○コロナ禍であったが、「渋谷星を観る会」との学習会は実施できた。
- ・日 時 通 年
- ・場 所 宮前市民館菅生分館
- ・従事者人員 5人
- ・対 象 者 地域市民及び小学生 125 人
- ・支出実績額 実質経費なし

渋谷の星を見る会
の方と交流
今年度は雨で室内講座に

